

發行編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地  
印刷所 常盤毎日新聞社

# 常盤新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
郵税 五厘 廣告 五字一行 五字一行 五字一行  
休刊日 日曜祭日 祝日 印刷所 常盤毎日新聞社

五月二十八日夕刊

## 親切迅速

營業科目  
ラト一モスラト  
製立日 製浦芝

電氣諸機械器具  
各種電線及絶縁類  
其他通信機材料  
其他通信機材料

販半電業商會  
モートルトランス其他  
器具修繕一式  
各所製品モ取次販賣ス

平町四丁目 柴田書局  
電話 二一八番

## △遂にハーモリン時代来る!

「ハーモニカよりハーモリンへ……接せよ!!!」  
△一流大家の藝術を讀へ!!!ハーモリンの音色を  
▽抱けよ優美なるハーモリンを  
▽行けよ!!!晩春初夏の野山に!!!

ハーモニカ特約店 柴田書局  
平町四丁目

## 清廉の士

平町會議員 候補者 遠藤林松君  
右適任者ト認メ必勝ヲ期ス  
長橋町一丁目  
同青年分團一同

## 大音堂

美術諸看板切  
美字銀文字  
建築ペンキ塗  
其他各種速

平町四丁目

## 開店御披露

今回精米業を開業し米穀類の御求めに應ずる事となりましたから是非御引立を願上ます

平町長橋町廿七番地  
關内精米店  
店主 關内信次郎  
電話(呼一六〇番)

### 寄書 關西の旅から (八)

曙城高女旅行隊

朝起きると雨が降つて居ります。雷も鳴りひびいて益々降りしきります。出発の前に猿澤池のほとりまで一同記念の寫真をとるのを樂しみに致して居りました。お流れになつてしまつたのでした。仕度がつかり出た。来上つても雨はなかくやみそうにも有りません。宿より雨具を借りて停車場に。といそぎました。間もなく車上の人となり今日出發すべき三年生の事など案じて居りました。けれど雷雨の事

なればいづこも降るとは限るまいな。と思つて居る中にいつかぐつすりねこんでしまつた。目がさめた時には雨もあがり太陽さへも輝いて窓外の田野はいつれもじつとりとうるほいをもち、朝の雷雨はごいやら喜び歌ふが如き蛙の聲も心持よくいつか伊勢に着いてしまつた。私達の旅に最も意義あるべき伊勢神宮に詣つるのでございませぬ。荷物を預けて身も心も清めて外宮に参拝し。しばらく電車にゆられてから水清き五十鈴川を渡り内宮に参拜致しました。何事かを

難さにぞ涙こぼるゝ」の古人の一句につきて居るとつゝ感ぜられた。一時間ほど電車にゆられて二見に参りました。其の名もゆかし。吸霞園に宿り思ひつれだつて夫婦岩を見にまへりました。うるほしき景色は多くの遊覧の客をあつめたのでせうか。幾組もの學生団隊に随分にはつて居りました。今宵はさうやかなる茶話會を開いて残り少なくなつた旅の勞をなぐさめる爲めに先生や付きそいのお方の面白いダンスに音楽各生徒のかくし藝など思ひきつて發揮し楽しく過しました。

揃品衣夏・類ルセ

店服吳屋田亀

物履な品上で粹  
は際のめ求御を

非是

店物きは井三  
番六五話電目丁二町平

平町四丁目  
関内藥局  
電話四拾番

村會議員 候補者 加藤丈夫君  
ヲ推薦シ極力其當選ヲ期ス

内郷村小島區民一同  
全小島青年一同

小僧さん入用  
喰べてたいしい

遠藤パン

有聲座隣

漆器指物

和

漆器屋井久和  
目丁一町平  
番五〇四話電

### 株式賣買中値

電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
警城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
同新	一一五	一七五
警越銀行	一一五	一〇五
警城實業	五〇〇	四二〇
警城實新	三五〇	二八〇
田村實銀	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同新	一一五	一八五
百七銀行	五〇〇	五二五
同新	一一五	一四五
七七銀行	一一五	一四五
東部電力	五〇〇	四八〇
同新	一一五	一一五
只見川電	一一五	一一五
植田水電	一一五	一六五
二本松電	一一五	一四五
警城建物	一一五	一六〇
警城製菓	二〇〇	一三五
警城勸業	一一五	一一五
植田物産	三〇〇	二六五
平製水	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	二五〇
入山新	三二五	一四〇
小田炭礦	二五〇	七〇
警城炭礦	五〇〇	四一〇
同新	二二五	一八〇
警城セメン	五〇〇	六〇〇
同新	三五〇	四〇〇
平運送	一一五	六五

平町四町 電話三三三番  
丸登株式店  
川添房二郎

# 女中や下男は沸底で 務め人の申込が多い

## ▽平の職業紹介所

平町職業紹介所は開設以來 非常な多忙を極め既に一千餘名の求職者を出してゐるが花澤主任は語る「不景氣が物言ふ今日、斯うした方面の仕事は相當以上の成績を示してはゐるが、求職申込み者は智識階級が七分を占めその

**方面に** 就職を見つけてやつた者は會社とか商店等の事務員として働いてゐるこの紹介所は全國的に連絡を採つて活動してゐるのであるが、遠い所では東山温泉から美人の女中をとの申込みがあり市内の著名料理店 からも此れに類した申込みが殺到してゐるが併し求職者の大部分は前云つた通りの智識階級で女中下男等を喜ばないが氷人側ではそれと反對に女中下男を希望してゐるでなか／＼骨が折れる、此れを見る

**結局は** 智識階級の失職者が多数を占めてゐる事が想像される、又一方婦人の求職者も多数あるが一種の時代病とも云ふべき虚榮心から、會社の事務員などを希望する者が約八分通りを占め、女中のやうな身を

**落して** もと云つたやうなせつば詰つた考へを

## 水道擴張工事 縣の調査済む

### 書類内務省へ

平町に於ける水道第二期擴張工事は屢報の如く人口激増につれ字舊城跡外四字に延長すべく工費十萬十六圓七十九錢を以て着手の認可申請中であつたが縣土木課でも既に技術員を出張し精細調査せしめし結果事實に於て其必要に迫られ居る事とて工事關係の一件書類を内務省に進達したが之れが工費中五萬圓は二ヶ年据置き十ヶ年賦課償還の町債によるべし認可方併せて申請中であつたが既に土木課にて其工事の必親なるを認めた以上緊縮方針によるは云へ歳出多端の折柄なる同町とて起債も又當然認可さるゝもの、如く起債關係書類は十八日地方課より内務省に進達された

## 平町議の選挙立會人 其他當日の係員決定

平町會議員選挙投票場に於ける立會人は白土四郎、酒井秀次郎、永山和平、星野康治の四氏と決定したが當日の係員は左記の如くである

(投票用紙交附係) 佐藤要四郎、大河原金三郎、(人名簿對照係) 遠藤五三三郎、渡邊太次郎、補助小泉安雄、同渡邊美登、事故調査係 花澤文庫、會場取締係 香野利一、小野誠(會場受付係) 西野源次郎、佐藤伊太郎、松本新次郎、鈴木丑松、樫村新之助、小野崎眞太郎、佐藤彌、佐藤道男、須藤鶴之助、山野邊達俱、山崎金作、稻沼吟哉、今野忠(入口取締役) 吉澤寅吉、

## 頭が足りぬ 署長には少し

### 發狂青年志願

高倉豊、西瀧徳次郎、渡邊貞造、署長には少し、頭が足りぬ、だから探偵にと……

安達郡太田村字下孫倉前通長太郎二男星有之(三)は昨夜八時頃平署に探偵志願だつて飛び込み居合せた署員に「探偵よりは署長になつてはどうか」と云はれ「署長には少しばかり頭が足りぬ、だから……」と平氣な顔でノコノコ署内に上り込んだが精神病者と判明保護を加へられた



庭家 欄

## はれものには ニンニクが妙薬

はれものにはニンニクがよいと云ふことを書いておよせ

## 犬養遞相

は政界引退の故を以つて大臣を辭し代議士を退いた古島政務次官も行動を共にす

## 常磐片々

署長には少し頭が足りないから探偵になると發狂青年平署へ志願

精神病者でも己れを知る事斯くの通り

候補者の中に一人己れを知る者があれば其他は無事圓滿に當選が出来る

茲に己れを知り過ぎてヒツコミかけた候補者様がある

處が千五百圓を擱んでからとはアキレて物が云へぬ

## 桑葉の均衡 極めて好都合

### 飼育が良好

石城地方の春蠶は蠶齡の早さものに於て飯野、小川、平窪方面の四齡一二日遅きは川前三阪等山間部の掃立四五日に一般にありては三齡一二日であるが現在の蠶況から云へば前記三齡數日の一般飼育が桑葉との均衡も好具台で成績最も良く早きものは不充實なる給桑から多少の軟弱を免れず遅きは恰度梅雨期に逢はねばならぬ然し何れも目下の模様は例年に劣らぬ成績で上簇は多分六月中旬頃であら

## 戦争當時の 出生兒である

### 平町人事

石城郡に於ける徴兵検査は六月一日より十二日迄郡役所會議室に於て徴兵官たる福島聯隊區司令官堀越千秋大佐、千田三等軍醫正以下合計八名出張執行さるゝが本年の適齡者は恰も日露戰爭當時なる明治三十七年十二月二日より三十八年十二月一日迄の間に於ける出生

- △出生
  - △材木町三九 川崎永一郎長男榮
  - △材木町一〇 加藤岸雄氏三女愛子
- △婚姻
  - △石城郡赤井村會社員瀧池一氏 (二五)南町七三 西丸ナミ(二四)
- △死亡
  - △四丁目四五 菊田永八氏(六六)
  - △新川町三 和賀小三郎(七五)
  - △材木町三五 長谷川キキ(三四)

## 五月二十九日ヨリ 特別公開

▲映画ファンが夢に見る東洋のロマンチックな水品宮の屏は諸氏の前に開かる一人一役の大映畫日本のホリウツト

▲前編 懐しの蒲田 巻五

▲松竹下加茂撮影所代表的作品(時代劇) 妖艶の花柳 喚子 畢生の一大傑作大畫

▲下町 京屋のお糸 全十巻

▲原作、脚色、監督、野村芳亭 撮影、吉田英男

▲松竹蒲田撮影所映畫劇

▲關の五本松 全六巻

▲原作、落合浪雄 脚色、監督、牛原虚彦 撮影、水谷文次郎

▲主演、俳優、本映治、石山龍嗣、秋本伸一、東榮子、若林廣雄

▲松竹雄 平館

## 平館

へて國元に照會中であると産看合格者 平町南町平産婆看護婦學校卒業生にして今回産婆看護婦試験に合格せるは左記の如くである

(産婆) 青山サタ、金成スミ、星サト、竹内ハル、下山田キツ、鈴木トヨ、松本ケサイ、澤千代(看護婦) 國井アサイ、青山サタ、半谷ハナ、佐藤ミナ、川見キヨ、熊谷キヨ、千波トシ、駒澤ヨシ、松本マサナ、星野トミ、宮崎千代、山家ハツ、小林マサ子、駒組マサ、

演藝たより

◇有聲座 今晚から寫真全部を差替えの筈であるが時代劇『薰る水仙』は津守玉枝が主人公で大いに活躍し彌次喜太『道中膝栗毛』は正に定評通りおどろかす滑稽物、此外伊丹の夕暮やベッシーラブ嬢主演の正喜劇『レフォール』帝キネ俳優の團遊會等がある

◇平館 日本ホリウツト懐しの蒲田を始め柳咲子の代表的作品下町情話『京屋のお糸』及び『關の五本松』等例に依つて賑々しい